

国土数值情報（定期旅客航路）

製品仕様書

第 1.1 版

---

平成 24 年 3 月

国土交通省国土政策局

---



# 目次

1 概覧.....	1
1.1 空間データ製品仕様書の作成情報.....	1
1.2 目的.....	1
1.3 適用範囲.....	1
1.4 引用規格.....	2
1.5 用語と定義.....	2
1.6 略語.....	2
1.7 参考資料.....	2
2 適用範囲.....	3
2.1 適用範囲識別.....	3
2.2 階層レベル.....	3
3 データ製品識別.....	3
3.1 製品仕様識別.....	3
4 データ内容および構造.....	4
4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書.....	4
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ.....	4
4.1.2 国土骨格パッケージ.....	5
4.1.3 定期旅客航路パッケージ.....	6
4.1.4 共通パッケージ.....	11
4.2 空間スキーマプロファイル.....	11
4.3 時間スキーマプロファイル.....	11
5 参照系.....	11
5.1 座標参照系.....	11
5.2 時間参照系.....	11
6 データ品質.....	12
7 データ製品配布.....	15
7.1 配布書式情報.....	15
7.2 配布媒体情報.....	15
8 メタデータ.....	16
9 その他.....	16



# 1 概覧

---

## 1.1 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

- 空間データ製品仕様書の題名：国土数値情報（定期旅客航路）製品仕様書 第 1.0 版
- 日付：2012 年 3 月 16 日
- 作成者：国土交通省 国土政策局 国土情報課
- 言語：日本語
- 分野：施設
- 文書書式：PDF

## 1.2 目的

国土数値情報は、国土形成計画、国土利用計画などの国土計画の策定や実施の支援のために作られたものであるが、各分野で広く利用されることも想定している。

## 1.3 適用範囲

本製品仕様書が適用されるデータの適用範囲は以下のとおりである。

- 空間範囲  
全国
- 時間範囲  
仕様による

## 1.4 引用規格

本製品仕様書は以下の規格から引用する。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 平成 21 年 5 月

## 1.5 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版「附属書 5 (規定) 定義」
- 国土交通省国土政策局 GIS ホームページ ガイダンス

URL : <http://www.mlit.go.jp/kokudokeikaku/gis/guidance/index.html>

## 1.6 略語

本製品仕様書で使用される略語は、以下のとおりとする。

- JPGIS Japan Profile for Geographic Information Standards
- JMP Japan Metadata Profile
- UML Unified Modeling Language

## 1.7 参考資料

国土数値情報で使用されるコードリスト等については、以下のサイトを参照。

国土数値情報ダウンロードサービス

URL : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html>

## 2 適用範囲

---

本製品仕様書の適用範囲は次のとおりとする。

### 2.1 適用範囲識別

国土数値情報（定期旅客航路）製品仕様書第 1.0 版適用範囲

### 2.2 階層レベル

データ集合

## 3 データ製品識別

---

### 3.1 製品仕様識別

本製品仕様書に基づくデータ製品の識別は、次のとおりとする。

■ 空間データ製品の名称

国土数値情報（定期旅客航路）データ

■ 日付

2012年3月16日

■ 問合せ先

国土交通省 国土政策局 国土情報課

電話：03-5253-8111 FAX：03-5253-1569

Email：nsdijp@mlit.go.jp

■ 地理記述

全国

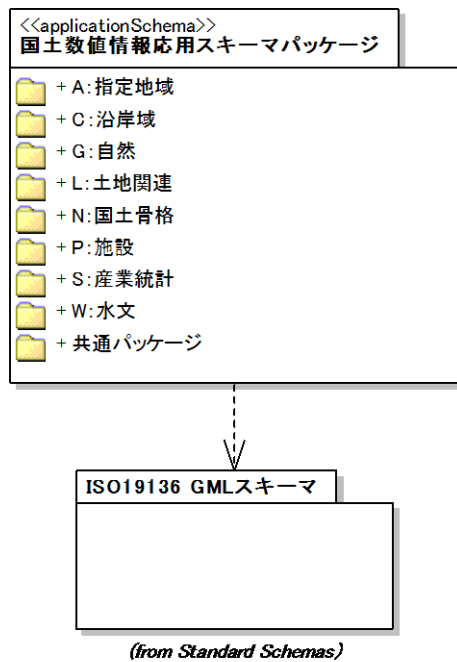
## 4 データ内容および構造

本章では、本製品仕様書が扱う国土数値情報に関する UML クラス図および定義文書を記す。

### 4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書

#### 4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ

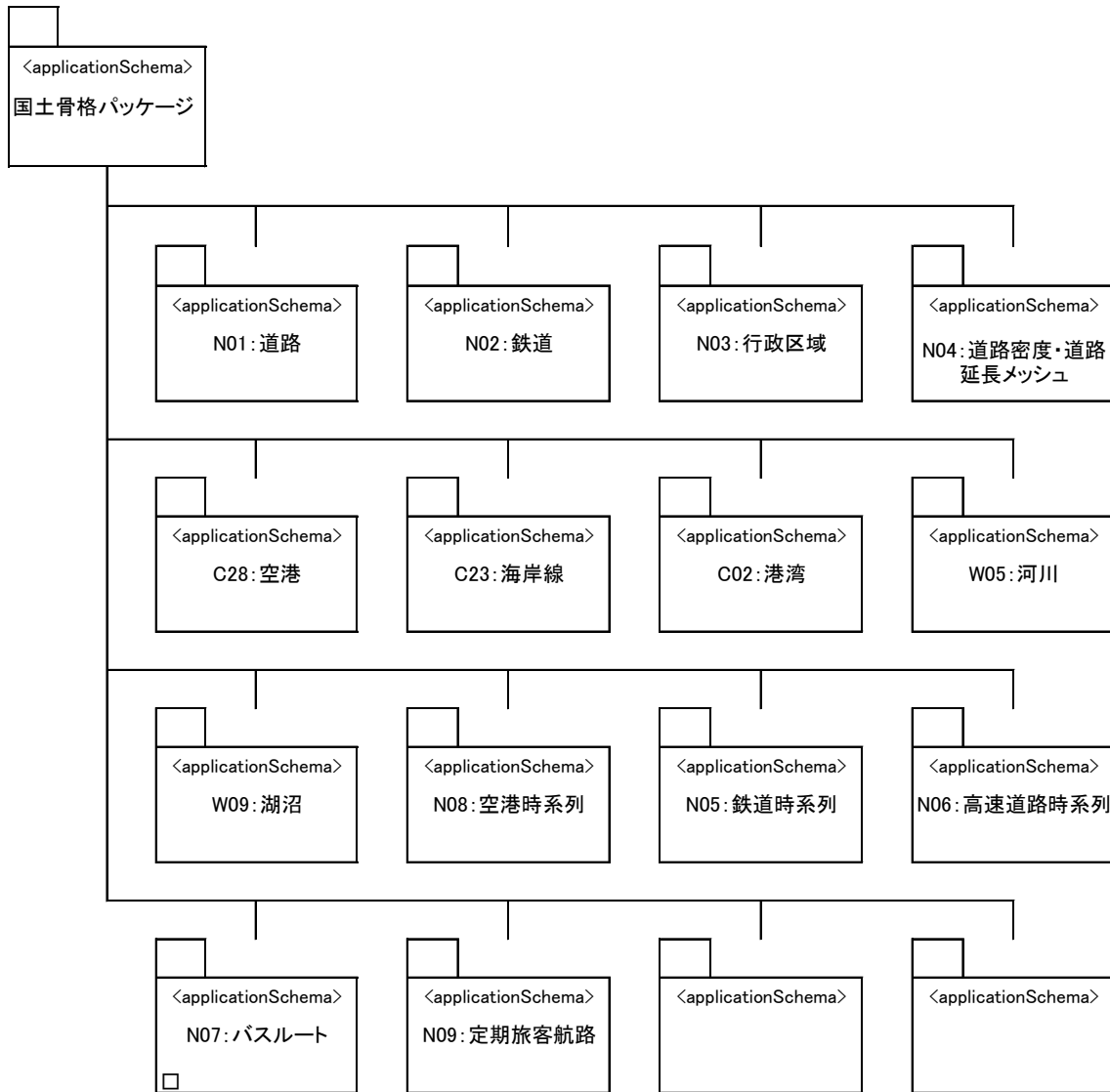
このパッケージは、国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは、国土数値情報を分類したパッケージと、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物およびメッシュは、指定地域や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。





#### 4.1.2 国土骨格パッケージ

このパッケージは、国土骨格に関するパッケージをまとめたものである。



### 4.1.3 定期旅客航路パッケージ

このパッケージは、定期旅客航路に関する内容をまとめたものである。

#### 4.1.3.1 応用スキーマクラス図

「featureType」 起終点・寄港地
+地点: GM_Point +港 ID: CharacterString +都道府県名: CharacterString +島嶼名[0..1]: CharacterString +港名: 港湾

「featureType」 航路
+路線: GM_Curve +航路 ID: CharacterString +航路名: CharacterString +航路の起終点: CharacterString +航路の総距離: Decimal +事業者名: CharacterString +航路線 ID: CharacterString +港 ID1: CharacterString +港 1 島嶼名[0..1]: CharacterString +港名 1: CharacterString +港 ID2: CharacterString +港 2 島嶼名[0..1]: CharacterString +港名 2: CharacterString +航行している航種(フェリー): boolean +航行している航種(旅客船): boolean +航行している航種(高速船): boolean +航行している航種(ジェットフォイル): boolean +航行している航種(その他): boolean +便数(上り): Decimal +便数(下り): Decimal +所要時間(最短): Decimal +所要時間(最長): Decimal +標準ダイヤの運行期間[0..1]: CharacterString +旅客定員(最大): Decimal +旅客定員(最小): Decimal +乗用車積載可能車両数: Decimal +トラック積載可能車両数: Decimal

#### 4.1.3.2 応用スキーマ文書

##### 起終点・寄港地

海上運送法第二条に定める定期航路事業のうち、一般旅客定期航路事業（遊覧船、国際定期航路は対象外）の港に関する情報

上位クラス： 国土数値情報地物

---

抽象／具象区分： 具象

---

##### 属性

---

地点：GM\_Point

港の位置。

港 ID：CharacterString

港の ID。

都道府県名：CharacterString

港がある都道府県の名称

島嶼名[0..1]：CharacterString

港が島嶼の場合、島嶼の名称

港名：CharacterString

港の名称

##### 航路

海上運送法第二条に定める定期航路事業のうち、一般旅客定期航路事業（遊覧船、国際定期航路は対象外）の航路に関する情報

上位クラス： 国土数値情報地物

---

抽象／具象区分： 具象

---

## 属性

---

路線 : GM\_Curve

路線の位置。

航路 ID : CharacterString

航路の ID。

航路名 : CharacterString

航路の名称。

航路の起終点 : CharacterString

当該航路を実際に運行している起点の港と終点の港

■ 取得基準

起点と終点を文字列で示す。

例) 起点が「苫小牧」、終点が「仙台」の場合

苫小牧～仙台

航路の総距離 : decimal

当該航路の総距離

事業者名 : CharacterString

航路の事業者名

航路線 ID : CharacterString

航路 (区間) ごとの ID

港 ID1 : CharacterString

出発する港の ID

港 1 島嶼名[0..1] : CharacterString

港 1 が島嶼にある場合、島嶼の名称

港名 1 : CharacterString

出発する港の名称

港名 ID2 : **CharacterString**

到着する港の ID

港 2 島嶼名[0..1] : **CharacterString**

港 2 が島嶼にある場合、島嶼の名称

港名 2 : **CharacterString**

到着する港の名称

航行している船種（フェリー） : **Boolean**

当該航路におけるフェリーの就航の有無。

就航している場合は、「true」、就航していない場合は「false」とする。

航行している船種（旅客船） : **Boolean**

当該航路における旅客船の就航の有無。

就航している場合は、「true」、就航していない場合は「false」とする。

航行している船種（高速船） : **Boolean**

当該航路における高速船の就航の有無。

就航している場合は、「true」、就航していない場合は「false」とする。

航行している船種（ジェットフォイル） : **Boolean**

当該航路におけるジェットフォイルの就航の有無。

就航している場合は、「true」、就航していない場合は「false」とする。

航行している船種（その他） : **Boolean**

当該航路におけるフェリー、旅客船、高速船、ジェットフォイル以外の船の就航の有無。

就航している場合は、「true」、就航していない場合は「false」とする。

便数（上り） : **decimal**

就航している便数。上りは東京方面に向かう航路。但し、乗客が集まり次第運航する場合等、特定の便が無くとも運航している航路は「999.99」とする。

便数（下り） : **decimal**

就航している便数。下りは東京方面から出発した航路。但し、乗客が集まり次第

運航する場合等、特定の便が無くとも運航している航路は「999.99」とする。

所要時間（最短）：**decimal**

当該船種の船舶が、当該航路線の区間運行に要する最短時間

所要時間（最長）：**decimal**

当該船種の船舶が、当該航路線の区間運行に要する最長時間

標準ダイヤの運行期間[0..1]：**CharacterString**

航路を代表する標準ダイヤの運行期間

旅客定員（最大）：**decimal**

当該航路を運行する当該船種の船舶の旅客定員

同種の船舶が複数ある場合は、その中の最大値とする。

旅客定員（最小）：**decimal**

当該航路を運行する当該船種の船舶の旅客定員

同種の船舶が複数ある場合は、その中の最小値とする。

乗用車積載可能車両数：**decimal**

当該航路を運行する当該船種の船舶の乗用車積載可能車両数

同種の船舶が複数ある場合は、その中の最大値とする

トラック積載可能車両数：**decimal**

当該航路を運行する当該船種の船舶のトラック積載可能車両数

同種の船舶が複数ある場合は、その中の最大値とする

#### 4.1.4 共通パッケージ

---

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリストをまとめたものである。

### 4.2 空間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 空間スキーマ」を採用する。

### 4.3 時間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 時間スキーマ」を採用する。

## 5 参照系

---

### 5.1 座標参照系

参照系識別子 : JGD2000 / (B, L)

### 5.2 時間参照系

参照系識別子 : GC/JST

## 6 データ品質

データ品質要素・副要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料が示す地物と対応関係がとれない地物が存在すれば、それを過剰なデータとカウントする。 また、データ集合内に同一の地物インスタンスが重複して存在する場合、本体を除き、重複している余分なデータの個数をエラーとしてカウントする。 誤率 (%) = (過剰なデータ数) / 参照データに含まれるデータ総数) × 100
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査を実施する。
適合品質水準	過剰データの割合：0%

データ品質要素・副要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料と対応する地物データデータが存在しない場合、それをデータの漏れとカウントする。 誤率 (%) = (漏れのデータ数) / 参照データに含まれるデータ総数) × 100
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査を実施する。
適合品質水準	データの漏れの割合：0%

データ品質要素・副要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合の書式が、整形式となっていない箇所 (XML 文書の構文として正しくない箇所) の割合を計算する。
データ品質評価手法	検査プログラム (XML パーサなど) による全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%



データ品質要素・副要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	符号化仕様が規定する XML スキーマに対する、データ集合に存在する矛盾の割合を計算する。
データ品質評価手法	検査プログラム (XML バリデータなど) による全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物属性の値が、応用スキーマが規定する定義域に含まれていない場合、その個数をエラーとしてカウントする。 誤率 (%) = (定義域の範囲外にある値を持つ地物属性の数 / データ集合内の地物属性の総数) × 100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	論理一貫性・位相一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合が持つ位相属性及び位相を含む幾何属性の一貫性を検査し、エラーの割合 (誤率) を計算する。 誤率 (%) = (位相一貫性のエラーの数) / 検査対象アイテムの総数) × 100
データ品質評価手法	検査プログラムにより、全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	位置正確度・絶対正確度
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	原典資料が地図・データであるものに関して、地物と原典資料を画面上で原典資料の縮尺で重ねて表示し、位置のズレの最大値を測定する。
データ品質評価手法	全数検査を実施する。
適合品質水準	図上 0.3mm 以内

データ品質要素・副要素	主題正確度・定量的主題属性の正しさ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物属性を原典資料と比較し、原典資料に記載されている内容と一致しない地物属性の割合を算出する。 誤率 (%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) × 100
データ品質評価手法	全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	主題正確度・非定量的主題属性の正しさ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物属性を原典資料と比較し、原典資料に記載されている内容と一致しない地物属性の割合を算出する。 誤率 (%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) × 100
データ品質評価手法	全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

## 7 データ製品配布

### 7.1 配布書式情報

#### ■ 書式名称

JPGIS 第 2.1 版 附属書 12 (規定) 地理マーク付け言語 (GML)

#### ■ 符号化仕様

国土数値情報応用スキーマの XML Schema は、JPGIS 第 2.1 版 附属書 12 の符号化規則に従う。また、国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は、次の URL に掲載されている XML Schema を使用する。

[http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO\\_19136\\_Schemas/](http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/)

国土数値情報 (定期旅客航路) 応用スキーマの XML Schema で使用する名前空間および名前空間接頭辞は次のとおりとし、XMLSchema については付属資料を参照のこと。

名前空間 : [http : //nlfpt.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app](http://nlfpt.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app)

名前空間接頭辞 : ksj

#### ■ 文字集合

UTF-8

#### ■ 言語

日本語を使用する。

### 7.2 配布媒体情報

#### ■ 単位

全国単位

#### ■ 媒体名

下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは、国土数値情報を無償で一般公開している。

国土数値情報ダウンロードサービス

URL : [http : //nlfpt.mlit.go.jp/ksj/index.html](http://nlfpt.mlit.go.jp/ksj/index.html)

## 8 メタデータ

---

本製品仕様書のメタデータは、**JMP2.0**を採用する。

## 9 その他

---

国土数值情報（定期旅客航路）製品仕様書 第 1.0 版 付属資料

■付属資料1:符号化仕様のためのタグ一覧

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名
				(属性・関連役割のみ)
国土骨格パッケージ				
定期旅客航路パッケージ				
起終点・寄港地		Port		
地点	PointPropertyType		port Point	
港 ID	String	N09_001	port Code	
都道府県名	String	N09_002	prefecture Name	
島嶼名	String	N09_003	island Name	
港名	String	N09_004	port Name	
航路		Route		
路線	CurvePropertyType		port Route	
航路 ID	String	N09_005	regular Service Code	
航路名	String	N09_006	regularService Name	
航路の起終点	String	N09_007	starting And Terminal Point	
航路の総距離	decimal	N09_008	regular Service Total Lenght	
事業者名	String	N09_009	shippingInterests Name	
航路線 ID	String	N09_010	regularServiceSeparation Code	
港 ID1	String	N09_011	port1 Id	
港 1 島嶼名	String	N09_012	port1 Island Name	
港名 1	String	N09_013	port Name1	
港 ID2	String	N09_014	port2 Id	
港 2 島嶼名	String	N09_015	port2 Island Name	
港名 2	String	N09_016	port Name 2	
航行している航種(フェリー)	boolean	N09_017	kindOfRegularService _Ferry_	
航行している航種(旅客船)	boolean	N09_018	kindOfRegularService _PassengerShip_	
航行している航種(高速船)	boolean	N09_019	kindOfRegularService _SpeedyCraft_	
航行している航種(ジェットフォイル)	boolean	N09_020	kindOfRegularService _Jetfoil_	
航行している航種(その他)	boolean	N09_021	kindOfRegularService _Others_	
便数(上り)	decimal	N09_022	the Number OfUpRegular Service	
便数(下り)	decimal	N09_023	the Number OfDown Regular Service	
所要時間(最短)	decimal	N09_024	a Minimum Time	
所要時間(最長)	decimal	N09_025	a Maximum Time	
標準ダイヤの運行期間	String	N09_026	service Period Of Time	
旅客定員(最大)	decimal	N09_027	a Maximum Capacity People	
旅客定員(最小)	decimal	N09_028	a Minimum Capacity People	
乗用車積載可能車両数	decimal	N09_029	a Capacity Car	
トラック積載可能車両数	decimal	N09_030	a Capacity Truck	

## ■ 付属資料 2: 符号化仕様

ファイル名 : KsjAppSchema-N09-v1\_1.xsd

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2" xmlns:sch="http://www.ascc.net/xml/schematron"
xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app" elementFormDefault="qualified"
version="1.0">
  <!-- 外部参照 -->
  <xsd:import namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2"
schemaLocation="http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schema
s/gml.xsd"/>
  <xsd:include schemaLocation="Ksj_Common.xsd"/>
  <!-- 基底要素 -->
  <xsd:element name="Dataset">
    <xsd:complexType>
      <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
          <xsd:choice minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
            <xsd:element ref="gml:AbstractGML"/>
            <xsd:element ref="gml:CompositeValue"/>
          </xsd:choice>
        </xsd:extension>
      </xsd:complexContent>
    </xsd:complexType>
  </xsd:element>
  <!-- 要素定義 -->
  <xsd:element name="Port" type="ksj:PortType" substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
  <xsd:complexType name="PortType">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>起終点・寄港地</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
    <xsd:complexContent>
      <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
        <xsd:sequence minOccurs="1" maxOccurs="1">
          <xsd:element name="portPoint" type="gml:PointPropertyType">
            <xsd:annotation>
              <xsd:documentation>地点</xsd:documentation>
            </xsd:annotation>
          </xsd:element>
          <xsd:element name="portCode" type="xsd:string">
            <xsd:annotation>
              <xsd:documentation>港 ID</xsd:documentation>
            </xsd:annotation>
          </xsd:element>
          <xsd:element name="prefectureName" type="xsd:string">
            <xsd:annotation>
              <xsd:documentation>都道府県名</xsd:documentation>
            </xsd:annotation>
          </xsd:element>
          <xsd:element name="islandName" type="xsd:string" minOccurs="0">
            <xsd:annotation>
```

```

        <xsd:documentation>島嶼名</xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="portName" type="xsd:string">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>港名</xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
  </xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="PortPropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:Port"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="PortMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:Port"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:element name="Route" type="ksj:RouteType"
substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
<xsd:complexType name="RouteType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>航路</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
      <xsd:sequence minOccurs="1" maxOccurs="1">
        <xsd:element name="portRoute" type="gml:CurvePropertyType">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>路線</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="regularServiceCode" type="xsd:string">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>航路 ID</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="regularServiceName" type="xsd:string">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>航路名</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="startingAndTerminalPoint" type="xsd:string">
          <xsd:annotation>

```



```

        <xsd:documentation>航路の起終点</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="regularServiceTotalLeng">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>航路の総距離</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="shippingInterestsName" type="xsd:string">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>事業者名</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="regularServiceSeparationCode" type="xsd:string">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>航路線 ID</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="port1Id" type="xsd:string">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>港 ID1</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="port1IslandName" type="xsd:string" minOccurs="0">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>港 1 島嶼名</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="portName1" type="xsd:string">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>港名 1</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="port2Id" type="xsd:string">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>港 ID2</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="port2IslandName" type="xsd:string" minOccurs="0">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>港 2 島嶼名</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="portName2" type="xsd:string">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>港名 2</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="kindOfRegularService_Ferry_" type="xsd:boolean">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>航行している航種（フェリー）</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="kindOfRegularService_PassengerShip_" type="xsd:boolean">
    <xsd:annotation>

```

```

        <xsd:documentation>航行している航種（旅客船） </xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="kindOfRegularService_SpeedyCraft_" type="xsd:boolean">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>航行している航種（高速船） </xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="kindOfRegularService_Jetfoil_" type="xsd:boolean">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>航行している航種（ジェットfoil） </xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="kindOfRegularService_Others_" type="xsd:boolean">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>航行している航種（その他） </xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="theNumberOfUpRegularService" type="xsd:decimal">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>便数（上り） </xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="theNumberOfDownRegularService" type="xsd:decimal">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>便数（下り） </xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="aMinimumTime" type="xsd:decimal">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>所要時間（最短） </xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="aMaximumTime" type="xsd:decimal">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>所要時間（最長） </xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="servicePeriodOfTime" type="xsd:string" minOccurs="0">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>標準ダイヤの運行期間 </xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="aMaximumCapacityPeople" type="xsd:decimal">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>旅客定員（最大） </xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="aMinimumCapacityPeople" type="xsd:decimal">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>旅客定員（最小） </xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="aCapacityCar" type="xsd:decimal">

```

```

    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>乗用車積載可能車両数</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
  <xsd:element name="aCapacityTruck" type="xsd:decimal">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>トラック積載可能車両数</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="RoutePropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:Route"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="RouteMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:Route"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
</xsd:schema>

```